

礼拝プログラム ※主の導きにより変わる事があります

- 黙祷 3ヨハネ2
- *賛美 150番 み墓ふかく
- *交読文 49番
- *使徒信条 会衆一同
- *頌栄 155番 さかえあれ、死に勝ちて
- 礼拝のための祈り 増田晴子 先生
- 賛美 390番 たてよ、いざたて
- ワースhipダンス ゴスペル・ア・ボイス
- メッセージ 全て主の働きをする人が受けるべき祝福(申命記 33:11)
- 御言葉を適用する祈り.. 会衆一同
- 特別賛美 主を望みましょう 1285
- 幸せと成功の宣言文 ... 会衆一同
- 献金感謝の祈り 関野久美子 伝道師
- 報告
- *主の祈り 会衆一同
- *祝祷 パスター

天声教会は

- ・御言葉なる主の御声を忠実に聞く教会。(ヨハネ 1:1、マタイ 3:17、17:5)
- ・主の御言葉を心で信じて義に至る教会。(ローマ 10:10)
- ・全能なる主の御言葉を口で告白し、救いに至る教会。(ローマ 10:10)
- ・受けた恵みを愛と忍耐をもって実践する教会。(第二テサロニケ 3:5)

祝福の御言葉(ご自身のお名前を入れて宣言して下さい)

愛する___よ。あなたのたましいが幸いを得ているように、あなたがすべての点で幸いを得、また健康であるように祈ります。(3ヨハネ2)

___は選ばれた種族、王である祭司、聖なる国民、神のものとされた民です。それは、___を闇の中から、ご自分の驚くべき光の中に召して下さった方の栄誉を、___が告げ知らせるためです。___は以前は神の民ではなかったのに、今は神の民であり、あわれみを受けたことがなかったのに、今はあわれみを受けています。(1ペテロ 2:9-10)

___はキリストに代わる使節なのです。___はキリストに代わって願います。神と和解させてください。(2コリント 5:20)

「主よ。彼の財産を祝福し、その手のわざを受け入れてください。」(申命記 33:11)

今月の御言葉は、主が、私たちの日々の歩みをそっと見つめながら、「報われて欲しい」「幸いになってほしい」と願っておられる願いが示された祈りです。この言葉は元々、「レビ人」と呼ばれる神に仕える働き人に向けて語られました。レビ人たちは日々、人々に神様のことばを教え、とりなし祈り、礼拝を執り行う働きをしていました。今で言うところの、牧師や伝道師、教会で仕える働き人たちに重なります。彼らは決して、楽な道を歩んでいたわけではありません。彼らは、主からの試験を受けたとき、自分の思いや家族よりも、主のことばを優先し、主を選び続けた人たちです(8-9節)。家族に同調した方が楽だった事でしょう。けれども彼らは、「神様に従う」ほうを選び取りました。そのような働き人たちのために、モーセは祈ったのです。「どうか、必要が満たされますように」「その働きが、主に受け入れられますように」。

私達はまず、主の働き人の祝福のために祈るべきです。彼らは日々、自分の生活や将来設計も、主の働きを優先し、教会と聖徒のために心を配って仕えており、日々聖徒たちのために祈り、国々や世界のためにも執り成しているからです。その彼らが祝福される事は、そのまま群れ全体の祝福につながるのです。

また、この節の後半には、「彼に向かい立つ者の腰を打ち砕き、彼を憎む者たちが立ち上がれないようにしてください。」と記されています。これは単に、人にとどまらず、主の働きを妨げるあらゆる霊的妨げや、環境的・物理的な障壁なども含め、それらが主にあつて砕かれるよう祈る祈りです。主の働きを阻もうとする力は、確かに存在します。私たちは祈りによって、それらが打ち砕かれるよう祈り続ける必要があります。

そして私達は知っておくべきです、この祈りに込められている祝福は、いわゆる教会の働き人だけのものではありません。全て、主を信じる聖徒たちのものでもあります。なぜならイエス・キリストを信じる人の全ては、世に対しては祭司であり、また、世界にキリストを届ける使者だからです(1ペテロ 2:9、2コリント 5:20)。

ですから、今日の御言葉で示された財産の祝福や、手のわざが主から受け入れられる祝福は、特別な人のものでなく、全て主に仕え、世において主の働きをしている皆さんにも、注がれているのです。もしかすると、「神様のみこころが分からない」、「主のために働くとはどうする事なのか分からない」という人が、いるかもしれません。そういう人のために、本日の箇所少し前に、こう書かれてあります。「あなたのトンミムとウリムを、あなたにある敬虔な者に与えてください。」(申命記 33:8)

トンミムとウリムは、神様のみこころを知るためのものです。神様のみこころを知る事ができる人は、「敬虔な者」、つまり、神様を大切にし、御言葉に心を向けている人、そういう人に与えられる、と書かれてあります。ウリムは「光」、トンミムは「完全・真実」という意味があります。つまり、ただ神様の光によってこそ、正しい判断(完全な答え)を得る事ができるのです。私達は、神様に向かう事をせず、闇雲に手探りで物事の答えを見出そうと、もがいてはいないでしょうか？ 神様の光、神様の真実、神様の完全を求めて、神様に心を向けるなら、神様の御心が示され、進むべき道や、語るべき言葉、対処すべき行動が与えられるのです。

本日のまとめです。 今日、私たちに語られた事のまず一つ目は、「主の働き人のために祈ること」でした。牧師や伝道師、働き人たちは、見えないところで祈り、支え、仕え続けています。その働きの必要が満たされ、手のわざが主に受け入れられるように祈ることは、そのまま、教会全体の祝福につながっていきます。

二つ目は、私たち自身も、神と人との間に立つ祭司として生きることです。そのような人に、主はこう約束されます。「あなたの財産を祝福し、あなたの手のわざを受け入れる。」

三つ目は、主の導きを受けるために、心を主に向けることです。 トンミムとウリムは、御心を向う道具で、それは、神の光と真実を意味していました。それは、神様を大切にする人、心を主に向ける人に与えられる導きです。主の働き人に限らず、私達はすべて、神様の御心を求め、それを優先させて行うべきです。

私たちは、何もしない存在ではありません。主の働きに加えられ、共に担う者です。そのような人にこそ、主は、「その手のわざを、わたしは受け入れる。」と、今日の箇所ですべて示して下さっています。主に心を向け、主のために生きる一歩一歩が、祝福された歩みとなりますように。イエス様のお名前によって祝福します！

集会案内

主日礼拝(日曜)

日本語礼拝 礼拝 11:30
English Service 14:30

日々の集会

月～金 早天祈祷会 5:00～
火・木・金 賛美と祈りの集会 13:00～
火～木 夜の祈祷会 19:00～
水曜礼拝
1部 13:00～
2部 19:00～
金曜祈祷会 19:00～

各礼拝はインターネットでライブ中継しております
youtube.com/c/横浜天声キリスト教会



YouTube

〒231-0058

神奈川県横浜市中区弥生町 2-17 ストックタワー大通公園 I-201

TEL/FAX: 045-326-6211

Homepage: <http://voice.of.christ.yokohama/>

email: ephes_03-tensei@yahoo.co.jp

アクセス



横浜市営地下鉄・伊勢佐木長者町駅
6番B出口を出てまっすぐ徒歩5分
JR・関内駅より徒歩10分
京急線・日ノ出町駅より徒歩10分

大通公園沿い、伊勢佐木警察署の向かいにあり、
1Fがファミリーマートになっております。



Home Page

第21巻15号 2026年4月12日

横浜天声キリスト教会



担任: 林和也牧師 川合ゆきえ牧師 増田高章牧師